

# 西小学校日記

11月2日(火)



1日、6年生が「奈良研修」に行ってきました。予定通り朝6時半に学校を出発し、9時半に法隆寺に到着しました。最古の木造建築物である五重塔の北面に納められている涅槃像を見学し、秋の特別公開が行われていた夢殿の秘仏「救世観音」を見学することができました。見学の時間が限られていたため、「百済観音」や「玉虫厨子」をゆっくり見ることはできませんでしたが、本物を見ることができたことは、よい経験になったと思います。見学中のミッションを果たしながら、時間を守りながら研修を行う姿がありました。



東大寺の仁王様や大仏は、驚くほど大きくてビックリしている子が多くいました。後藤先生に教えていただいた、昔は「金ピカ」だったなごりが分かる部分、微かに金色がががっている程度でしたが探し当てていました。大仏様の鼻の穴と同じ大きさの穴が開けてある柱は、残念ながらコロナ禍のため板で覆われていて、通り抜けることができませんでしたが、「奈良の大仏」が一番印象に残っているものとしてあげている子が多かったように感じます。最後の集合場所の興福寺で子どもたちに人間五重塔をつくってもらいました。